



1学期の終わりに、「子ども達の見守り」や「安全の声掛け」をお願いしました。子ども達は、大きなけがや事故、病気もなく、登校してきました。おうちの方々や地域の方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

「自分達でできること」を増やすための3つのこと

1学期の終業式で約束したとおり、元気にあいさつして子ども達が集まりました。始業式では、今年度の重点「自分達でできることを増やす」ための3つのことを話しました。

今年度は、「自分達でできることを増やそう」と言って始まった一年です。1学期には、コロナの影響でできることが限られる中、『今できることは何か』考えて活動し、学期末には『まだできることはないか』ギリギリまで活動が行われたのでした。

誰かが考え働きかけることで学校中のみんなが協力して動き出し、学校がどんどんよい方向に進んだのでした。みなさんの力が、学校をよりよい方向に動かしてきたのでした。そして、いよいよ2学期、今日は、はじまりの日です。「自分達でできることを増やす」ための3つのことをお話します。

1つ目は、「友だちのがんばりを邪魔しない」ということです。言い換えれば、「友だちのがんばりを応援する」ことです。

友だちががんばっていると、うらやましくなって悪口を言うことはありませんでしたか。意地悪をした気持ちになる人はいませんか。そうではなくて、「すごいね」とほめてあげましょう。「こんなふうがんばっているよ」と他の友だちに紹介してあげましょう。これが、「友だちのがんばりを応援すること」です。「一緒にやっいていい」と聞いてみたらもっと素晴らしいでしょう。

2つ目は、「自分から行動する」ということです。

はじめは、係りや当番などの自分の仕事でもいいです。勉強や運動でもいいです。そして、何かに立候補したり挑戦したらもっといいでしょう。児童会のあいさつの取り組みのように、誰かが行動すると一緒に行動してくれる人が現れます。はじめは、うまくいかないかもしれませんが、頭にきてやめてしまっはいけません。文句を言いたくなくても、そこを我慢して乗り越えるのです。自分が応援してあげたように、友だちもきっと応援してくれるはずです。「自分から行動する」ということには、「進んで」とか「挑戦」とか「一生懸命」という意味が入っています。

3つ目は、「当たり前のことでもできるようにがんばる」ということです。

「自分達でできること」というのは、カッコいいことばかりではありません。忘れ物をしないように自分で準備していますか。時間を守って行動していますか。廊下を走っていませんか。「少しくらいいいか」と考えるのは甘えです。先生方が見ていないからという理由ではなくて、自分で「よいか悪いか」考えなくてははいけません。

さて、自分がかんばることは思い浮かんでいるでしょうか。いよいよ、2学期のスタートです。これまで、たくさんのことをがんばった人も、もっとがんばりたかった人も、また、新しいスタートです。

めあてを決めて、よりよい自分、よりよい学級、よりよい学校をめざしましょう。

1学期の終業式と同じように、落ち着いた態度で目をしっかり前に向けて、じっとしてよく聞いていました。きっと、よい2学期になります。

昨日は作品、 今日はお道具箱、 明日は絵の具

元気に通ってくる子ども達。手には大きな荷物を持っています。「作品ですか。」と尋ねると「はい、漢字のパスルです。」と自慢げな返事。「宿題は終わりましたか？」には「はい、終わりました。」と胸を張ります。「もし、終わっていなくても、「学校に行かない」って泣かないで来るのだよ。」とふざけると「泣きませんよ。」と笑い顔。子ども達から元気をもらいます。

次の日の朝、今度は絵の具道具を持っていく子、お道具箱を大きな袋に入れて持ってくる子と、持っているものが変わりました。先生に何を持っていくのか教わったのでしょうか。自分で考えたのでしょうか。

「持って行けない、送って行ってー！」ではなく、「一回では無理、今日はこれ、明日はこれをもっていくことにしよう。」と考える子にしたいです。それを「かしこさ」というのだと思います。



こんなところに「かしこい子」の育て方が見えるように思います。簡単なことに感じられるでしょうか。難しいことに感じられるでしょうか。

8・9月これからの主な行事 ＜詳しくは学年通信をご覧ください＞

8/20	木	身体測定（高）
21	金	身体測定（低）、 5年野外活動保護者説明会
26	水	生活習慣病検査・貧血検査（4年）
27	木	5年野外活動
28	金	5年野外活動
30	日	（種市中 体育祭）
9/1	火	安全の日
3	木	【金曜日時程】 3年校外学習、2年校外学習
4	金	【木曜日時程】校内研究会
5	土	<支援する会・川遊び>
7	月	授業参観日①
8	火	授業参観日②、6年学級懇談会
11	金	遠足（1～4年）
16	水	町陸上記録会
17	木	中学生来校（職場体験）
18	金	（町陸上予備日）
21	月	敬老の日
22	火	秋分の日
24	木	「森は巡る」（5年植林体験）
26	土	<支援する会・久慈平岳登山>
28	月	【木曜日時程】校内研究会

コロナに立ち向かう大きな力 「スクールサポートスタッフ」 森岩先生が きてくださいました

新型コロナウイルス感染防止のために、学校では消毒作業などのいつもとは違う仕事が増えたため先生方が子どもに関わる時間が減ってしまうことが心配されていました。また、1学期の行事が2学期に移り子どもも先生もさらに大忙しになります。そこで、子どもや先生方を応援して下さる方として2学期から「スクールサポートスタッフ」と呼ばれる先生が一人増えることになりました。3月まで子ども達をお世話くださった森岩郁子先生にお願いできることになりました。

子ども達を 迎え入れる準備

暑さと湿気のため、校舎内にカビが生えるということがおきました。休みに入ってからずっと拭き掃除や換気を行い、お盆の閉庁中も先生方が換気を行いました。それでも大変なカビでした。子ども達が登校してくる

前の日の17日、先生方で再度、子ども達の机の中まで消毒液で拭く大掃除を行ったのでした。



